



ふたばわいわいメール No. 188

平成27年7月23日(木)

「一歳を迎える汐夏へ」

日々、成長を感じさせてくれ頼もしい毎日です。
最近は何い歩きがしっかり出来、嬉しい時、悲しい時色々な表情を見せてくれますネ。
ツボに入った時、ゲラゲラと繰り返して笑う様子はとてもかわいらしく愛おしいです。
優しい先生と、沢山のお友達がいる園でいっぱい刺激をもらって、逞しくそして
ゆっくりと個性を磨いていってくださいネ。

ひよこ組 せなちゃんのお母様より

私たちが、汐夏ちゃんが笑った時、泣いた時、ひとつひとつの表情に皆で喜んでます。
汐夏ちゃんは、お姉ちゃんお兄ちゃんが言葉をかけるたびに笑ったり、「あ」と声を出し反応する
ので、人気者でいつも声をかけられています。(保育士より)

「ちょちょ」

なおきの食器にちょうちょの絵が書いてあります。いつも指をさすので、「これはちょうちょね～」と教えていて「チョチョ」と言えるようになりました。

ある日公園でちょうちょを見つけて「あ、ちょうちょがおるよ！」と教えると「チョチョ！」と声を出しながら走って追いかけて大喜び！ちゃんと「ちょうちょ」が分かってたんだなあ嬉しくなったママでした。

すみれ組 なおきくんのお母様より

お母さんやお父さんがたくさん愛情をもって言葉をかけて下さっているから物と言葉が少しづつ結びついてきているのしょうね。なおき君も嬉しいでしょうね。(保育士より)

「一喜一憂する毎日」

2歳半になる我が子は、牛乳が好きです。そんな彼は、牛乳をコップに注いでやると一息に飲み干し「ぎゅうにゅうのおかわりください！」と満面の笑みでコップを渡してきます。ちょっとイタズラしてコップにお茶や水を入れて渡すと、「これは、ぎゅうにゅう(じゃ)ないです！」とムツとした様子でコップを突き返してきます。改めて牛乳を注ぎ直すと、一口だけつけて「つめたくておいしいー」と言って、大事そうにチビチビ飲みはじめます。

思っていることを言葉にしてくれるようになり、益々子どもと過ごす時間が楽しくなってきたなと実感しています。反面、「ちょっとじゃまやけ、あっち行って」などとはっきりした口調で言われることも増えてきて、何だかなと思う今日この頃です。

ちゅうりっぷ組 こうせいくんのお母様より

保育園に朝、泣いて登園してきても、保育士が「牛乳飲む？」と、聞くと自分で泣き止み走って牛乳を飲みに行く姿がとても可愛くて思わず微笑んでしまいます。保育園でも自分の意志を安心して伝えてくるようになりました。(保育士より)

